

議会だより



地域福祉の拠点スタート

No. 119
2013.2.1発行

12月定例会報告	2
安心、安全の町づくりへ さらに!	
10月臨時会報告・議案審議結果	4
町政を問う・一般質問に12人が登壇	5
一部事務組合ニュース	11
行ってきました! 調査しました! 常任委員会 ..	12
議会の音声録音を配信します・編集後記	14

安心安全の町づくりへさらに! 耐震化事業進む

鳩山町中央公民館

第4回定例会

平成24年第4回定例会が、11月30日から12月11日まで開催されました。提出議案は、条例の制定に関するもの1件、条例の一部改正に関するもの3件、総合事務組合の規約変更に関するもの1件、指定管理者の指定に関するもの1件、平成24年度一般会計並びに特別会計補正予算等に関するもの4件、町道の廃止・認定に関するもの2件の合計12議案で、全議案とも可決されました。

指定管理者決定

鳩山町ふれあいセンター及び鳩山町梅沢集会所の指定管理者が㈱セイウに決定。

《主な質疑》

問 現在の指定管理者とどこが違うのか。

答 高齢者のサービス事業で、健康相談や介護予防教室など、新たな自主事業を積極的に取り組んでいく予定がある。

問 自主事業について契約書に明記されるか。

答 具体的には明記されていないが、積極的に行うという点で協定書に定める。

問 現在働いている職員は解雇か。

答 再雇用を考えている。雇用を行うときは、町民から雇用する。

問 指定管理者（セイウ）の町外の現場を視察したことがあるか。

答 お話は伺っているが、現地に行ってみてはいない。

問 指定管理者制度の運営の問題として、どういう基準を重視しているか。

答 住民サービスを効果的、効率的に提供するため、サービスの提供者を民間事業者等から幅広く求めることに意義がある。

問 平成23年度今宿コミュニティセンターとふれあいセンターの収支決算は。

答 支出はコミュニティセンターの人員費45万6千円、光熱水費217万6千円、その他。ふれあいセンターの支出は、人件費672万5千円、その他光熱水費も含めて管理経費368万2千円。収入は、コミュニ

《反対討論》

管理者選定基準の中で、重要項目である自主事業について、具体的な内容を取り決めていない。相手が言葉だけで自主事業をしっかりとすると断言しても担保がない。協定書に自主事業を明文化できないなら反対する。(稲垣)

※指定管理者制度とは

地方自治体が設置する公の施設の管理運営を民間の企業やNPOなどの団体に広く委託する制度。住民サービスの向上と経費の節減を図ることを目的とする。

一般会計補正予算

起債補正額7億3160万円と非常に多いが、後年度の財政負担は。

起債額は庁舎耐震化等事業1億4459万2千円。防災行政無線デジタル化事業が1億1909万6千円。鳩山小プール改築事業2149万4千円、中央公民館耐震化等事業が7551万6千円。合計で3億6069万8千円の後年度自主財源の負担となる。

※自主財源とは、住民税、地方交付税などの財源です。

《中央公民館耐震化等》

トイレの配管調査は必要と思うが。

金額的に無理なので、表面的なりリニューアルを行う状況。

公民館屋上などに吹き付けてあるアスベストの安全対策は。今回の大規模改修で完全に撤去する。

《役場庁舎耐震化等》

現在トイレの故障が多いが措置は。

男子、女子ともにトイレの便座・便器の更新を含む全面更新をして、入口もバリアフリー対応にする。また工事中は、屋外に簡易トイレを設置して対応する。

傍聴席のバリアフリー化はできないか。今回は出来ないが、これからも引き続き検討していく。

《鳩山小学校プール改築》

使用予定のステンレス製プールと鉄筋コンクリート製プールの違いは。

金額的には同じだが、安全面においてステンレス材はねじれ、曲げ等にすぐれ、表面が滑らかなため清掃も容易。

災害時にプールの水が飲料水になるが、衛生面はどうか。通常のろ過機とは別に活性炭等を使用した災害時の浄水器を設置し

て飲料水にする。

《防災行政無線デジタル化》

新しい防災行政無線はどんなところが変わるか

全国瞬時警報システム（Jアラート）に対応する。避難所である小中学校などの公共施設、病院、高齢者・身体の不自由な方の施設等に個別受信機を設置する。また放送内容を電話で確認できる電話応答システムなどさまざまな手段により、非常時の緊急情報伝達に威力を発揮し、安全で安心して暮らせるまちづくりに寄与する。

デジタル化すると聞こえ方は良くなるか。音声による放送音から合成音になり、安定した音声になる。また、スピーカーについても設置の向きを考え、2種類を組み合わせて広域性を持たせ、音響の範囲も長くとどらせるように調整を改める。

鳩山町暴力団排除条例の制定

県内からの暴力団排除を徹底するためには、住民の安全で平穏な生活の確保等の責務を有する市町村において暴力団排除のための施策を積極的に推進する意思を明確に示す必要がある。

町職員には暴力団対処要綱や規程、マニュアルなどがあるのか。鳩山町建設工事等暴力団排除措置要綱がある。

今まで町が把握している暴力団によると見られる被害はあったか。ここ数年は確認されていない。

補正予算に盛り込まれている耐震補強大規模改修・防災関係工事

＜中央公民館耐震化等＞

総額 1億660万円

監理業務 260万円
耐震化工事 3,360万円
大規模改修工事 7,040万円
屋上防水、内装・外壁塗装、アスベスト除去工事、トイレ改修、空調設備工事など

＜役場庁舎耐震化等＞

総額 2億630万円

監理業務 630万円
耐震化工事 5,800万円
大規模改修工事 1億4,200万円
・トイレ改修 ・内装改修 ・屋上防水
・外壁改修 ・ホール照明LED化 など

＜鳩山小学校プール改築＞

総額 1億4,365万円

監理業務 265万円
プール本体・付属施設改築給水設備工事（緊急時用浄水機）1億4,100万円
「東日本大震災復興特別会計」から補助金が出ています。

＜防災行政無線デジタル化＞

総額 3億8,448万円

監理業務 798万円
親局設備 5,450万円
屋外拡声子局 1億7,610万円
（更新34局、増設6局、1箇所440万円）
移動局設備 4,070万円
（指定避難所用11台、庁用車用15台、消防団車両用7台）など

※いずれの事業も「緊急防災・減災事業債」を利用し、後年度の起債償還財源について70%（鳩小プール改築工事については80%）が交付税に算入されます。

第1回臨時会

10月10日臨時会が開催されました。議案は奥田市内の県道東松山・越生線歩道整備工事について、工事請負金額を391万8600円追加して1億2151万8600円に変更契約するものとして可決されました。

〈議案説明〉

企業誘致地区から県道への接続道路幅を、出入り口として50メートルあけておき、後日開発業者が施工する予定だったが、警察や県土整備事務所との協議により、接続道路幅が27メートルに変わり、残り区間を町が施工する事になった。さらに掘削において運搬費や撤去費用等が増額となったためです。

答 仕様書に無いので積算していないと考える。

問 契約変更はやむを得ない事情や、緊急対応が必要な場合は仕方ないが、契約のスタンスが安易になっていないか。

答 変更契約は無い方が良い。最低限でやっているつもりだ。

〈反対討論〉

追加工事を予定して当初の設計金額を組んだ流れだ。撤去工事等は説明がつかない。(根岸)



完成した歩道整備工事と進出企業の出入り口付近



柳澤 和子氏

農業委員会委員に柳澤 和子氏を推薦

議会選任の農業委員会委員が、平成25年2月15日をもって任期満了になるため、町長から推薦依頼がありました。議会では柳澤和子氏を推薦しました。

議案の審議結果

○は賛成 ●は反対 議は議長

議案	議員氏名											審議結果			
	田中 種夫	松浪 健一郎	中山 明美	日坂 和久	小鷹 房義	森 利夫	石井 計次	小峰 文夫	稲垣 稔	松田 隆夫	根岸 富一郎		野田 小百合	小川 唯一	
第1回臨時会 町長提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	議	原案可決
第4回定例会 議員提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	修正可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	推薦
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。

町政を問う!

一般質問 12議員が質問

一般質問をした議員自身の原稿を基に編集しました。

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例議会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では3日間にわたり行われました。

- 根岸富一郎 議員
 - 1 奥田地区へ進出する企業の意向と町の考え方について
 - 2 ニュータウンふくしプラザ運営について
 - 3 第5次総合計画「高年者が輝くまちづくり」3つの具体例を提案
- 松浪健一郎 議員
 - 1 芝生のサッカー場を作って、サッカータウン鳩山として町おこしを提案する
 - 2 荒れ果てている鳩山ニュータウンの公園だが、将来のビジョンを伺う
- 田中 種夫 議員
 - 1 職員数の増減について伺います
 - 2 町長への手紙について伺います
 - 3 企業誘致関連について伺います
- 中山 明美 議員
 - 1 省エネ対策について
 - 2 後発医薬品の普及について
 - 3 小中学校施設の非構造部材（天井材・照明器具・外装材など）について
- 日坂 和久 議員
 - 1 活力あるまちづくりについて
- 野田小百合 議員
 - 1 地域コミュニティと行政について
 - 2 職員の雇用について
 - 3 高齢者の暮らしについて
- 石井 計次 議員
 - 1 高倉クリーンセンター次期更新施設について
 - 2 安心・安全対策について
 - 3 効率的かつ効果的な行政経営について
- 松田 隆夫 議員
 - 1 20〜30歳世代代の生活実態について
 - 2 ごみ処理施設更新問題について
 - 3 「第5次鳩山町総合計画」の協働戦略事業について
- 小鷹 房義 議員
 - 1 通学路の安全対策について伺う
- 森 利夫 議員
 - 1 第33回はとやま祭について
 - 2 ニュータウンふくしプラザについて
- 小峰 文夫 議員
 - 1 国が進めた消費税、増税について
 - 2 教育行政について
 - 3 企業誘致について
 - 4 赤沼集落センターについて

雇用の創出



(株)良品計画に町は何を要請したか

地元から雇用と仕事をお願いした

根岸 富一郎 議員

奥田地区へ進出する企業の雇用創出は当面250人〜300人

問 (株)良品計画流通センターができるか、何人を雇用するのか。

答 250人〜300人程度で始め、将来的には400人くらい伺っている。

問 どのような勤務形態になるのか。

答 稼働時間は、午前8時から午後8時までで交代制ではなく、希望に沿った時間帯で勤務してもらうことになる。

問 町としてどのような要望をしているか。

答 できるだけ町内の人を採用すること、造成工事等やセンター業務にも地元の方を優先し、発注して欲しいことなどお願いしている。

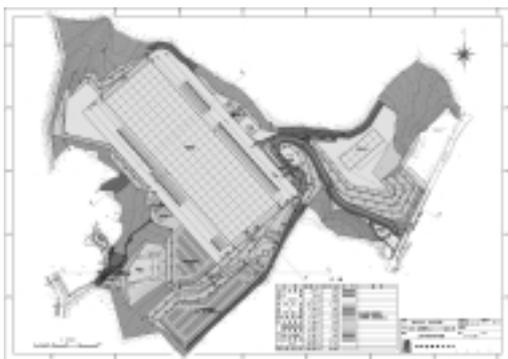
問 正規社員は何人採用か、健康診断へ町が補助するとか、住宅資金貸付制度の要件緩和などできないか。

答 正規社員の採

用は確認していない。健康診断への補助は国の制度を使うよう要請する。貸付制度は、融資枠や貸付限度額の検討をする。

ふくしプラザの運営は問 ニュータウンにふくしプラザができた。運営はどうするのか。

答 地域福祉と考え、社会福祉協議会に委託した。運営は定期的にボランティアのみなさんと社協の担当者や町職員の担当者も加わって会議を開く予定だ。



(株)良品計画の土地利用計画平面図

町おこし



第二成人式の運営を提言

企画運営にも高年者の参画を

稲垣 稔 議員

問 「第5次総合計画」は、鳩山町が目指す3つの将来像を示している。そのひとつとして、「高年者が輝き、みんなが主役として活躍するまち」とあるが実現するための具体的な計画作りが大幅に遅れている。いかがか。

答 高年者の知識や経験を活かすといった意味ではほとんど進展がない。

問 計画の策定を速やかに行なう必要がある。私が具体的に提言するので、計画策定の一助にしたい。いただきたい。

答 議員のご提言、真摯に受け止めて対応したいと考える。

問 高年者の社会参加は計画の重要項目になっている。強力に推進する必要があるがいかがか。

答 社会参加をまちづくり、地域づくりへの参加と考えると、健康づくり分野等を除けば、高年者の知識や経験が生かされる参加は、まだほんのわずかと考えている。

問 新たな人生のスタートとして、第二成人式

の開催を提言する。仕事人間のライフスタイルから地域人間に変わるきっかけ作りが必要。

答 そのとおりだと思う。第二成人式の企画運営にも高年者に参加願えば有難い。

問 定年したら地域に仲間が居ないと聞いたことがある。第二成人式は地域人間へのギャーチェンジと仲間づくり。参加した式の年度ごとの同期会が自然に立ち上がり、社会参加も促進される。

答 高年者が輝くまちづくり事業を進めていく上で有益な提言と考える。



高年者の社会参加 あんずプロジェクト委員

環境整備



荒れ果てている公園のビジョンは

年3回で整備できれば

松浪 健一郎 議員

問 都心から200キロ以上離れた茨城県神栖市波崎町では、海水浴客がいない時期の対策として、芝生のサッカー場を作り、毎週末、大小さまざまなサッカー大会を開催し、集客することにより、民宿、商店の活性化に成功している。都心から50キロしか離れていない鳩山町に、日本スポーツ振興センターの助成金を活用して、芝生のサッカー場を作り、サッカータウン鳩山として町おこしを提案する。

答 金銭的に難しい。

問 荒れ果てている鳩山ニュータウンの公園だが、将来のビジョンを伺う。

答 荒れてしまったのは、年3回実施していた除草が、経費削減で年2回になってしまった。

年3回に戻したい。また、公園の木を大切に思う方、緑の減少を嫌う方さまざまなが、試験的

に数か所の公園の中高木の伐採強剪定を実施し、見通しの良い明るい公園に生まれ変わらせ、住民の反応をみて判断したい。

問 クリーン鳩山を活用して、きれいな公園整備に結びつけられないか。

答 クリーン鳩山の際、住民の皆様には清掃していただくことは、大変ありがたい。現状では自治会の加入者も少なく、実施方法等を検討協議することが難しい。

問 剪定した木のチップ化や、集めた落ち葉の堆肥化はどうなっているのか。

答 チップ化は機械がないので処分している。落ち葉に関してはそういう団体に、希望に応じて配布している。



荒れ果てている公園

企業誘致



新規企業はどのような業種を

物流業務・倉庫・荷捌き所など

田中 種夫 議員

問 職員数の増減について伺う。職員の変更によって業務の内容・スピートも当然変わると思う。正規職員と臨時職員との関連で人数はどのような状況か。

答 職員数は平成19年度150人が24年度133人と88・7%である。なお臨時職員は平成19年度54人、平成24年度83人と153・7%となっている。

問 町長への手紙は、町民の皆様から町政に対する意見・希望という事で始めたと思うが、数年間の実績を伺う。

答 平成20年度は、86通を頂き66通を町長が持参して説明した。以後平均78通のご意見を頂き同様に62通を説明した。

問 有効手紙で参考になった物は「広報はとやま」などで一般の町民たちから訴求して、より多くの意見を収集するよう今後の検討をお願いする。

答 今後の参考として検討します。

問 企業誘致関連につ

いて伺う。

今宿地内に、菓糧開発が予定通り開業し、奥田地内の良品計画も順調に進んでいるようです。今後の予定は如何でしょうか。

答 現在各種法的処理が進行中である。25年春には、各種工事に着工し、26年秋には操業開始を希望している。

問 今後の企業誘致について、どのような企業を希望しているか。

答 町内への流入道路も完成する、法的規制を解決し誘致の受け皿を確保して、物流業務・倉庫・荷捌き所などの施設を受け入れたいと考える。



完成近い越辺川大橋

防 災

小中学校の非構造部材の調査は

専門家と相談し実施してまいりたい

中山 明美 議員

問 小中学校施設の非構造部材の調査は。

答 各学校の状況に応じた点検項目を定め、点検の報告を踏まえて、専門家と相談しながら点検及び対策を実施していきたい。

問 調査の予定は。

答 平成25年度に点検をして、対策が必要な場合には平成26年度には対策をできればと考えている。

問 調査するのにかかる期間は。

答 1校単位で、4～5人の人数で1日か2日の調査期間が必要と思っている。

問 打音検査などの検査方法は。

答 建物が揺れたときに、天井等の非構造部材の材質、寸法、形状などが適切で揺れについていけるか、取りつけ方、おさまり方が適切であるかを確認する。また、電

気設備、照明器具等についても十分耐久力がある材質か、きちんと取りつけられているか、目視及び必要な打音検査を含めて点検する。

問 費用は。

答 対策については調査してみないとわからない。専門家に業務委託して行うのに委託料が必要となってくる。1校当たりでも百万円単位でかかると思われる。

※非構造部材とは、建物全体の構造設計、構造計算の対象になる構造体と区別した部材のこと（外壁・天井材・照明器具など）。



安心・安全のため万全な調査とメンテナンスを

活力あるまちづくり



デマンドの改善を検討すべきでは

デマンドは可能な範囲で改善する

日坂和久 議員

産業振興

問 活力あるまちづくりを実現するために、地域の産業振興は欠かせない。商工会との連携を強固にすべきでは。

答 新しい産業振興策は計画の段階から協力し、連携を密にして、町の産業振興に努める。

交通手段の確保

問 活力あるまちづくりには、だれもが自由に外出でき、いろいろなイベントや活動に参加できることが大切だ。移動が困難な方々の交通手段の確保策は何かあるのか。

答 デマンドタクシー・福祉有償運送・障がい者生活サポート事業等がある。

各イベント・祭り開催日

問 各イベント・祭り開催日には、土日連休のデマンドタクシーを特別運行できないか。



交通手段が無く、楽しい祭りに来られない方もいる

答 誠に申し訳なく、深くお詫びする。より良い気持ちで利用いただけるよう改善する。

問 助手席に乗降介助ボランティアが同乗する計画はどうしたのか。

答 必要性等、検討している。

全町公園化構想

問 協働チームから整備基本計画報告書が提出された。庁内推進本部や関係各課で整備内容の検討後、議会に説明の予定だが遅々として進んでいない。年度内に可能か。

答 年度内を目途に準備をしている。

職員待遇



臨時職員の待遇改善を

当町は県内で平均的な時給単価

野田小百合 議員

問 臨時職員の配置状況は。

答 町長部局5人、水道課1人、教育委員会77人、合計83人。緊急の場合や臨時の職に関する場合に任用し、一般事務等の補助的な業務や電話交換、データ入力などの業務をしてもらっている。

また、教育委員会では、小中学校の非常勤講師、幼稚園の補助教員、学校給食センターの調理員や給食配送運転手、文化財専門員や調査補助員など。

問 臨時職員が、より意欲を持って働いていた方がいい。少しでも待遇改善を考えては。

答 現在、一般事務補助の時給は820円。県平均が823円。当町は平均的な単価だと思つ。

問 日々の暮らしの中で、病院への足の確保は大きな問題。今後、何らかの方策で、町外への対応も考えていく必要があるのではないか。

答 埼玉医大病院行きは、特例的なもの。デマ

問 臨時職員も町外へ運行することは理論的には不可能ではないが、交通事業者や区域内の住民、自治体を地域交通会議の構成員として、合意形成するのは、ハードルが極めて高く、国交省の運行許可がおりるとは考えにくい。

住民コミュニティと行政のあり方

問 鳩山ニュータウン自治会において、異なる意見の者同士、話し合うことを必要としない状況を作ったのは、町ではないか。

答 会員の中で解決していただきたい対応してきた。そうしたことではないと考えている。



正規職員も臨時職員も共にいきいき働ける職場に

次期更新施設



建設のメリットは

熱利用による温水プールなど可能

石井 計次 議員

問 膠着状態の高倉グリーンセンター次期更新施設建設を前進する手だてを協働して模索したい。安心・安全が大原則のもと、焼却により発生する熱エネルギーを活用し、入浴施設・温水プールなど建設が可能か伺う。

答 発電後の排熱で、温水プールは隣接して建設はできる。

問 安心・安全に対する説明に不足は無いか伺う。

答 平成23年3月に建設計画の説明会を開催、視察研修の実施、公害対策等の説明会の開催。11月24日、専門家を招き意見交換会を実施したが反対者の意見のみで、理解を頂ける状況ではなかった。

今後とも施設の安全・安心に対する説明と並行し、要望の周辺事業案など意見交換の集会を考えている。

問 埼玉西部環境保全組合議員から鳩山町に対し、「次期更新施設は20年も前から鳩山



稼働期限の迫る「高倉グリーンセンター」

に決定している事だ。タイムリミットを過ぎてい「非常事態と認識すべきだ」など厳しい発言があった。執行部は認識しているか。

答 厳しい意見が出ている事は承知している。

問 1年8ヶ月の間、反対する意見が増えた印象を持つが、限られた時間のなか従来の手法で成り得るか危機感を持っている。問題認識を町長に伺う。

答 ご指摘のとおり私自身が先頭に立って解決すべく努力していく。

若者世代

20～30歳世代を政策課題にしよう

生活実態の調査から始めたい

松田 隆夫 議員



問 20～30歳代の世代像を伺う。

答 鳩山町の婚姻率は県内最低で、30歳代では50%近くが独身と推察される。またこの年齢層で男性が女性より著しく多いのは、女性の転出が多いためと思われる。

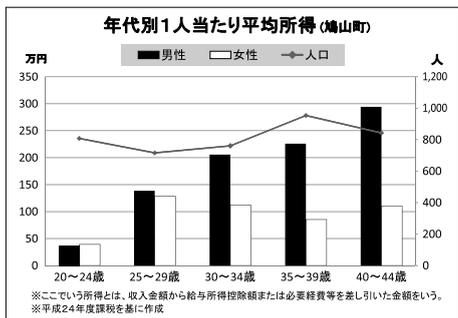
問 40歳時の未婚率は全国平均で男性35・6%、女性23・1%だから鳩山の婚姻率の低さがわかる。では就業率はどうか。

答 資料がない。全国就業率は35～39歳で見ると、78・5%（男92・8%、女63・8%）になる。

問 鳩山の場合、所得のある人ない人はわかる。35～39歳で所得のある人の割合69・6%（男79・8%、女57・8%）で、就業率も低いと類推される。所得水準はいかがか。

答 35～39歳の平均所得金額は160万円（男226万円、女85万円）。女性の所得は30歳代から減少に向かっている。

問 厳しい。これでは年金生活者にも及ばない。家族構成はいかがか。



問 全5799世帯中1194世帯が1人世帯で、うち20～44歳の方が210世帯になる。

問 ここ2年間の転出入を25～29歳で見ると、転入68人、転出162人とどんどん減っている。さて、10年後の税収はどうなるのか。

答 個人住民税と固定資産税の合計で、平成24年度15億2千万円が11億4千万円にまで低下する見込みだ。

問 この世代の人たちの生活も10年後20年後の鳩山も、大変心配だ。生活実態を把握していく必要があるのではないか。

答 必要性を感じる。

安全教育



子供たちへの安全教育は

交通安全、防災、防犯訓練で実施

小 鷹 房 義 議員

問 通学路の安全教育について伺う。

答 交通安全では新学期に西入間警察署の指導のもと、交通安全教室を開催し、安全指導の徹底をしている。防災訓練では、緊急地震速報を活用した避難訓練を、すべての学校で実施している。また、防犯訓練は不審者から子どもを守るために警察官を指導者に招き、不審者対応訓練を各学校において実施している。

問 注意、危険等を示す学校関係の立て札の中には朽ちているものもあるが対処は。

答 設置者が教育委員会の管轄下にあるものは見苦しくなく改善を図る。

問 こども110番の家は活用されているか。また、子どもたちの認識はどうか。

答 こども110番の家は発足して10年経ち333軒のご家庭が登録されている。幸いにも今まで利用された事例は無い。また、学

校では4月当初、通学路にある子ども110番の家を通学班単位で確認している。

問 通学路の安全対策として保護者の方から要望、意見等があるか。

答 小、中学校全部で52か所あった。それを整理して、県土整備事務所に報告し、具体的な対策をとっていく。例えば亀井小では大橋の交差点の路面表示。今宿小ではおしゃもじ山下の側溝のふたかけ工事、町道75号線の石坂と赤沼地内の照明工事。鳩山小では、松ヶ丘四丁目付近の植え込みの剪定を考えている。



亀井小通学路にある防犯用立て札

行政の公平性



亀井方面臨時バスは運行しないのか

亀井今宿コースは昨年も運行なし

森 利 夫 議員

問 はとやま祭で運行した臨時バスの経路と時刻はどの様に決めたのか。

答 はとやま祭実行委員会と協議、検討をして町内循環バスと同じ、ニュータウンコース5便、ニュータウン石坂コース4便として特別運行をした。

問 亀井、今宿コースは、どうして運行しなかったのか。

答 実行委員会でも、亀井、今宿方面の運行を希望する意見がなかったため、事務局も昨年同様として決定した。

問 臨時バスは、亀井、今宿コースも運行するべき。と考えるがいかがか。

答 平成21、22年の利用記録から平成23、24年の運行を中止したが、来年度の運行は前向きに検討したい。

問 ニュータウンふくしプラザを開設するために費用はいくら掛かったか。

答 この事業は町が社会福祉協議会に委託している。本年度の委

託料は総額660万円で、町の負担額は165万円、県の補助金は4分の3の495万円である。

問 運営を続けていくためには、毎年どれ位、費用負担が必要か。

答 年間700から800万円程度必要。

問 県の補助期間は2年というが、その後の対応は。

答 町の単独事業として基本的には対応する。

問 のびのびプラザ、健康トレーニング室この地域にあり不平等では。

答 平等にサービスを行うには、地域の色々な状況を考慮する必要がある。



新設・開所したニュータウンふくしプラザ

教育行政



教育委員会及び教育委員の活動は

鳩山町教育基本計画の策定など

小峰文夫 議員

問

尖閣諸島の国有化問題に対して、領海侵犯や日本の中国大使館や領事館、日本企業、日本の商店と日本関連の施設や商品が暴徒により破壊され、妨害される報道を見て感じたことは、教育の与える影響の怖さであり、背景には愛国無罪の教育があると云われ、国を愛して行う行動はすべて肯定されるという教育なのか。団体行動の暴徒化、略奪や放火も認められてしまふ。被害に遭った人達の立場はどうなるのか。愛国無罪の教育と戦後の教え子を戦場に送らない教育との格差なのか、教育の立場からも考えさせられる問題と感じた。教育委員会及び教育委員の活動は何か。

答

教育は不当な支配に服することなく、公正適正に行い、過去の反省を踏まえ、政治から独立した合議制の行政委員会として設けられている。学校教育を始め、社会教育や文化財保護までさまざまで、教育委員会は8

月を除き、毎月1回開催され鳩山町教育基本計画の策定の承認などを行っている。

問

企業誘致について、今宿東土地区画整理地内に計画しているスーパーのその後の進捗状況は。

答

引き続き誘致を実現するため検討準備をしている。

問

奥田地内に進出する企業その後の進捗状況は。

答

開発許可が1月中に出れば、2月中には造成工事着工、その後、建屋の工事等になると考えている。



県道東松山越生線歩道整備工事、大橋奥田地内完成

一部事務組合

ニュース

※一部事務組合を作った近隣の自治体と共同で事業を行っています。

■坂戸市が加入申請書を提出

—広域静苑組合—

広域静苑組合は越生町、毛呂山町、鳩山町で構成しています。

坂戸市は組合設立準備会には参加していましたが、昭和53年に独自に火葬場を建設すると決断し、脱会しています。その後組合に2度加入申請がありました。加入には至っていません。

改めて平成24年5月に坂戸市から組合に加入申請書が提出されました。受け入れについて、3町と坂戸市で研究会を設置し、課題や問題点について調査・検討することになりました。調査費200万円は坂戸市が負担します。

■長寿命化計画がすすめられます

—毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合—

平成元年より供用開始した施設を全面的に改修します。平成23年より10ヶ年計画、総事業費約31億円。24・25年度の2ヶ年分は3億4810万円です。

長寿命化計画では、現有施設を運転しつつ改修します。

約14億円を起債しますが、地方債残高は、これまで大幅に削減してきたので、3町の負担金水準を現状維持しても、引き続き逓減する見通しです。

■高倉クリーンセンタークレーンを修理

—埼玉西部環境保全組合—

ごみピットでは2台のクレーンが交互に動いています。そのうちの1台が故障です。修理費用は2999万円。工事は5月連休明けの予定です。

■ごみ処理更新施設建設候補地

年度末までに地元合意を得るよう努力

—埼玉西部環境保全組合—

平成24年11月に開催された組合議会全員協議会にて、小峰町長が以下のことを決意表明しました。

○上熊井の対策協議会が解散したため、鳩山町が直接、地元と話し合いをすすめ、年度末には地元合意ができるよう最大限の努力をする。○仮に、年度末までに同意が得られない場合、また、それ以前の段階であつても同意が得られないと判断した場合、「高倉クリーンセンター次期更新施設は、必ず鳩山町内に建設する」という大前提にたつた方策を、その時点で組合に対して提示させていただく。

行政視察レポート

総務産業常任委員会

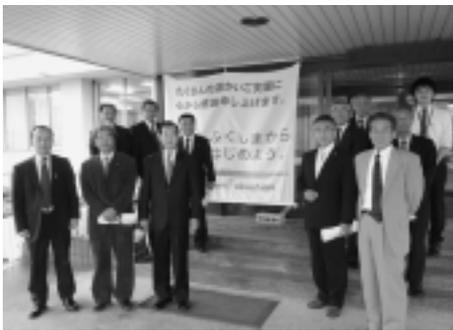
10月3・4日に福島県いわき市へ東
日本大震災後の復興状況について、
視察に行きました。

東日本大震災で被災後、課題を抱えながらも 復興計画に基づき、様々な復興の取り組みを展開

初日は福島県いわき市合同庁舎にて、県職員より「福島県復興計画」の基本理念「原子力に依存しない、安全・安心で持続可能な社会作り」に基づいて、現在、関係機関と連携してすすめている東日本大震災からの復旧・復興に向けた具体的取り組みや主要事業について説明を頂きました。

次いで、いわき市の最北端に位置する港町、久之浜町の仮設商店街「浜風商店街」を視察しました。

この商店街は震災により、壊滅的状況となり、地震・津波・火事・原発事故の4重苦の中、県の「地域づくりサポート事業」の支援などを受け、10店舗で構成する仮設商店街を被災半年後の9月3日にオープンしたものです。



福島県いわき市合同庁舎前

2日目、海と魚のフードテーマパーク「いわき・うら・ら・ら」に行きました。被災前には、来館者が年間230万人を超える賑わいでした。

インフラの復旧、

福祉文教常任委員会

10月24日に茨城県鉾田市の健康増進施設を、25日に埼玉県三郷市の高齢者見守り拠点視察しました。

体力年齢の10歳若返りと医療費の抑制

茨城県鉾田市の健康増進施設「とつぷ・さんて大洋」を視察研修しました。

この事業は、平成4年に旧大洋村（人口1万1200人）が高齢化率26%とすすんだとき、石津村長が、村づくりの基本理念を「健康」におき、心身の健康と右肩がりの医療費抑制による行政コストの低減を目指し開設したものです。

当時は健康に関する各自治体の住民サービスは「保健」と「衛生」でしたが、大洋村は全国に先駆けて「トレーニングマシン」を導入し、筋力強化で寝たきりの原因となる転倒や骨折の防止と体力年齢の10歳若返りを目指しました。

事業は、筑波大学との協働プロジェクトで実施し、身体計測データをもとに一人ひとりの運動メニューを作り、効果的に筋力強化できる科学的な運営を行いました。

2年間の教室参加者と非参加者の一人当たり医療費の増加額の比較で、非参加者9万5614円に対し、参加者は2万3449円（7万2615円削減）となりました。

三郷市の高齢者見守り拠点「ほつとサロンのいきいき」はマンモス団地の「みさと団地」内にあります。

この団地は、高齢化率が約25%。一人暮らしの高齢者が多く、自治会加入率が非常に低いので、高齢者の見守り活動に大きな不安要素がありました。

そこで、高齢者のふれあい交流と見守り活動の拠点施設を開設しました。（稲垣）



とつぷさんて大洋のプール施設

常任委員会報告

総務産業常任委員会

高倉クリーンセンター

次期更新施設

進捗状況は

膠着状態にある高倉クリーンセンター次期更新施設について、2度にわたり調査しました。

9月16日には、担当課より取組状況について説明を受けました。

候補地である満願寺檀家の方は、対策協議会に対する不信・不満、原発事故による放射能汚染の心配、宗教法人の所有地であることが主な反対理由とのことでした。協議の結果、「対策協議会の会長は辞任すべき」との結論に至り閉会しました。11月16日には、対策協議会の解散について森委員から経緯の報告、つづいて11月12日に開催され

福祉文教常任委員会

シルバー人材センター

の運営状況を調査

た埼玉西部環境保全組合議会全員協議会の内容について、小鷹委員から報告を受けました。

次に、町執行部の今後の予定等を生活環境課長から受け、それぞれ質疑応答を経て討議を行いました。

企業誘致に伴う

県道拡幅工事が完了

「県道東松山越生線歩道整備工事の進捗状況について」現地調査を行いました。(石井)



道路の現地調査

まめまめコラム

地方自治法の

議会に関わる部分が大幅に変わりました

比企郡町村議会議長会主催の正副議長・議会事務局対象の研修会がありました。地方自治法の議会に関わる部分が改正され、その説明を受けました。

変更の主なものは

■定例会、臨時会の区分なしに通年の会期とすることができず。

■議長等の臨時会請求を議長が招集しないときは、議長が招集できます。

■本会議においても公聴会の開催、参考人の招致ができます。

■政務調査費から政務活動費に名称が変わります。経費の範囲を条例に定め、議長は使途の透明性の確保に努めます。

■専決処分から副知事・副市町村長の選任が除外されます。

すでに9月5日に公布



されていますが、議会運営に関することは、できる“としたものが多く、実際にするかどうかは議会ごとに検討が必要です。政務活動費は、使途の範囲を明確にする必要があります。議会ごとに条例化し、公布後6ヶ月以内に施行することになります。鳩山町議会においても議会運営委員会・全員協議会にて、早々に検討・協議することが必要になりました。

議長の招集権、専決処分に関しては、鹿児島県阿久根市での市長が議会を開催しなかった事例があり、改善されたそうです。議会がパワーアップするための取り組みを今後、も町民の皆さんのご意見をいただきながら検討していきます。(野田)



設立20周年記念誌

11月5日、6日に委員会を開催し、シルバー人材センターについて調査しました。

「11月5日開催」

町の補助団体であるシルバー人材センターについて、会員から町に対して、運営改善指導をしてほしい等の要望書が提出され、9月議会で、2人の議員がシルバー人材センターの運営に関して一般質問をしました。

また、普段から多くの議員が、不特定多数の会員からいろいろな声を耳にしています。

これらのことから、本委員会として取り上げるべきテーマと考え、参考人の出席を求めることとし、それに先立ち調査を実施しました。

内容は、町の補助金、埼玉県及びいき埼玉巡回指導時に開ける指導事項、町に届いた会員からの「シルバー人材センターの運営改善」に関する要望書等を調査しました。

「11月6日開催」

理事長、副理事長、事務局長の出席を求め開催しました。最初に、予めお知らせした本委員会からの質問状に対する回答を受けました。

その後、回答に関する委員からの質疑を重ね、また何項目かの要請をしました。理事長他の皆さんから丁寧で真摯な説明と回答を受けました。

本委員会は今後の対応として、町長宛、シルバー人材センターの課題等3項目について、改善対策を講じるよう12月7日に「意見書」を提出しました。(稲垣)

議会ホームページが 進化します！



議会の日程や会議録など、さまざまな情報をお届けしています。
議会の様子を音声録音で配信します！
 ご自宅や、ご都合の良い時間に、議場での臨場感あるやりとりを聴いていただけます。
 平成24年12月定例議会分から聴くことが可能です。
「議会だより」も音声で配信します！
 広報誌を配布していますが、これからは音声でも聴いていただけます。
 音訳ボランティアの皆様にご協力いただいております。
 ※図書館、総務課に会議録が置いてありますので、こちらもご利用ください。



「鎌倉街道上道(かみつみち)」
 楓ヶ丘 鶴田 一男さんの作品です。
 鳩山町を縦走する鎌倉街道上道(かみつみち)です。
 この上の笛吹峠辺りで岩殿観音に続く観音道と交差しています。

傍聴ありがとうございました。
 次回の傍聴をお待ちしています

12月議会傍聴者数

11月30日	1人
12月3日	7人
12月5日	24人
12月6日	10人
12月11日	1人
合計	43人

※傍聴者数は傍聴券を返却された人数です。

傍聴の皆さんから貴重な ご意見・ご感想をいただきました。

- PRR不足が目につきます。従来方式だけでなく、方法論も検討してもらいたい。
- 答弁に新鮮味・熱意・勉強の不足が感じられます。とても関心のあることが取り上げられていたの
で傍聴しました。
- 議員がどんな活動をしているか、垣間見ることができました。関心のあることや応援している議員の質問など、一度は傍聴してみると良いです。
- 執行部と登壇している議員はよく見えますが、他の議員の姿が見えません。
- 議員席が傍聴者から見えるような位置にあると良いですね。

次回3月定例会は2月28日(木) から開催予定です

町議会は、年4回(3月、6月、9月、12月)の「定例会」と、必要があるときに開かれる「臨時会」があります。
 議会では町民の皆様の生活に直結した重要な問題が審議されています。議会を傍聴してみませんか？

ニュータウンふくし プラザがオープン！

(表紙写真)

この施設は、県補助金を活用して町が設置しました。運営は、社会福祉協議会に委託し、町民の皆さんにもボランティアスタッフとして、運営へのご協力をお願いしています。
 様々な福祉的な課題に対して、みんなが考え、解決できるよう、地域の福祉力を向上させることが目的で設置しました。

専任の担当職員を配置し、仲間づくりなどを目的にしたサロン事業やボランティアの育成・支援、心配事の相談などを行います。開設時間は、午前10時から午後5時まで、祝祭日、年末年始以外は、毎日開設しています。

写真のご応募、ありがとうございました。おかげさまで2年間にわたり、鳩山町のすばらしい風景など掲載することができました。
 次号からは、新たな企画を始めます。どうぞ、ご期待ください。

編集後記

年末の衆院選では有権者比で2割台の得票しか得られなかった自民党が全体の議席の6割を占めました。
 政権が変わるやいなや、経済対策など180度転換し、財源を押しやえずに公共事業などの大売出しになるようです。
 今年の2月には、企業誘致によって奥田地内の山林が大規模に造成されます。地元からの雇用には大いに期待したい。

「民意が反映する議会」をめざし、議会だよりも一層の改善をしてみたいです。
 (根岸)



第119号編集委員

- 委員長 野田 小百合
- 委員 根岸 富一郎
- 委員 松田 隆夫
- 委員 森田 利夫
- 委員 小鷹 房義
- 委員 松浪 健一郎